

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

『深谷赤十字病院 栄養課の皆さん』



写真左上から時計回りに
山内亜希さん、永井恭子さん、
田島好子さん、荻野由美子さん
佐藤亜希代さん

食を通じて健康を育む

『広報ふかや』の裏表紙に掲載されている健康に関するコラムを書いているのが『深谷赤十字病院 栄養課』の管理栄養士の皆さんです。コラムは平成26年5月号から始まり、3年以上連載しています。

普段は病棟や外来患者への栄養指導をしている皆さん。栄養課長の永井さんは『今日のごはんは明日のげんき!』というコーナーなので、『食を通じて、元気な体を育む・豊かな心を育む・活力ある地域を育む』の3点を意識して書いています。普段の業務では食事療法に関わっていますが、コラムでは読んだかたが病気の予防を意識してくれるよう、考えています。」と話します。

コラムを読んだかたから声をかけられる事もあり、コラムの影響の大きさをじかに感じているという皆さん。そのため、コラムを書くにあたって工夫していることがあります。それは、専門用語などはなるべく使わず、また読んだかたが1つでも続けていけるようなことを内容に盛り込むことです。

「コラムでは、例えば『バランスよく食べる』や『よくかんで食べる』など、身近な題材を栄養士の観点でわかりやすく説明しています。」と今月号のコラムを担当した田島さんは話してくれました。

栄養の専門家である管理栄養士が工夫を凝らしたコラムを読んでも、食を通じた健康づくりについてもう一度考えてみませんか。



▲毎月裏表紙に掲載されているコラム。専門家ならではの分かりやすい説明が好評です。

数字でみつけた!

深谷のイイトコ♥

第3回 深谷独自の道徳教材『深谷こころざし読本』

深谷市では子どもたちが、世界文化遺産『富岡製糸場』の設立に関わった渋沢栄一、尾高惇忠、蕪塚直次郎という深谷市の三偉人の生き方に触れ、その精神を受け継ぎ、また『ふるさと深谷』を愛し、志を高く持てるように、深谷独自の道徳教材を作り市内小・中学校の児童・生徒に配布しています。

この教材には、全部で12話の物語と関連資料が掲載され、道徳の時間を中心に、総合的な学習の時間や各教科と関連させ『ふるさと深谷』について学びます。また、読書や暗唱などにも生かしています。



3偉人から道徳を学ぶ
12の物語

FUKAYA



▲左から小学校1～3年生用、4～6年生用、中学校1～3年生用。それぞれの年代に合わせた内容になっています。三偉人ゆかりの地や『論語の里』に触れています(右下写真)。

ふっかちゃんの日常から深谷が見えてくる

ふっか散歩

道の駅はなぞの



◀1階の『お土産コーナー』では、地元の名産品のほか、秩父や長瀬など国道140号線沿いのお酒や名産品も売っているよ!2階には『ふっかちゃんミュージアム』とパン屋さん『ベーカリーズキッチンohana』がきたよ~♪



ふっかちゃんのつぶやき

6月24日(土)は『ふっかちゃんバースデイばーちFUKAYA2017』だよ!深谷ビッグタートルにみんな来てねえ~♪Y(o000)Y

▲5月20日にオープンしたばかりの『ふっかちゃんミュージアム』には、ふっかちゃんグッズがいっぱい!ここでしか買えない限定品もあるよ!!ふっかちゃんが、今までにもらったメダルとかも飾ってあるから見に来てねえ~♪



L・フォルテ

男女共同参画情報コーナー

ともに認め合い、支え合う、心豊かな社会をめざす
個人権政策課 ☎574 - 6643



キララ上柴ロビーでパネル展を開催します。
とき●6月23日(金)~29日(木) お気軽にお越しください。

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、お互いを認め合い、それぞれの個性と能力を発揮できる『男女共同参画社会』を実現するためには、市民の皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。
例えば、『男は仕事、女は家庭』といった性別による固定的な役割分担意識はありませんか。私たちは日常のさまざまな場面でパートナーと役割を分担していますが、性別にとらわれすぎると、お互いが持った能力を十分に発揮できていないかもしれません。この機会に、私たちのまわりのパートナーシップについて考え、みんなで『男女共同参画社会』を作っていきましょう。

6月23日~29日は男女共同参画週間です!

今年のテーマは、『男で〇、女で〇、共同作業で〇。』です。